

とくしま生協
機関紙

あ わ て ん ぼ

阿波展望



1月号
No.419
2024

https://www.tokushimaseikyou.or.jp
〒771-0289 徳島県板野郡北島町中村字東堤ノ内30-3
TEL.088-698-5100 発行責任者/大久保 秀幸

新年 あけましておめでとうございます 今年もよろしく願い申しあげます

「人と人とのつながり」を大切に、
くらしに役立ち・喜んでもらうことを通して、事業や活動のさらなる前進を！

新年あけましておめで
とうございます。

昨年を少し振り返って見ると、「新型コロナウイルス」の感染によって、仕事のスタイルなどをはじめ、さまざまな面でくらしが大きく変化しました。その中で、イベントの中止や自粛も相次ぎましたが、昨年3月にはマスク着用が個人判断となり、5月には新型コロナウイルス感染症は5類へと移行し、インフルエンザ同等の感染症扱いとなったことから、消費者のくらしはコロナ禍以前のくらしを取り戻し、お盆の帰省や旅行・イベントの開催など大きく変化しました。

また、2年目を迎えているロシアによるウクライナの軍事侵襲も終わることなく未だに続いています。その中で、昨年、イスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザ地区への侵襲による紛争が勃発し多くの国民が被害に遭っています。あらためて、平和な社会がいかに大切で、幸せにつながるのかということを考えさせられます。早期に終戦し、平和な暮らしが戻ることを願うばかりです。私たちは、毎年「子どもたちに平和な未来を」というスローガンのもと平和な社会づくりを目指してピースアクションに取り組んでおり、これからも平和な社会の実現に向けた活動を続けていきたいと思えます。

新年を迎えましたが、昨年の燃料代の高騰や様々な商品価格の高騰は続いており、今年も物価高による影響は、組合員さんをはじめ

消費者のくらしへの厳しさをさらに増していくのではないかと考えられます。そして、そのような環境の中で節約志向はさらに強まっていくことが十分想定されます。

そのような厳しい経済環境の中ではありますが、とくしま生協があつてよかった。とくしま生協の組合員になっていてよかった、と言ってもらえるよう「一人ひとりの組合員さんのくらしに合わせたとりくみを大切に、くらしに役立ち・喜んでいただくこと」を、今まで以上に大切にして、深化させていきたいと思えます。

さて、今年の干支は甲辰(きのえたつ)です。「甲(きのえ)」は、草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようになどどんと勢いを増して増えていくという意味があります。そのた2024年度は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になると言われています。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となることとです。2023年卯年の経験を2024年はしっかりと結果につながり実を結ぶ年にしていきたいと思えます。

2024年度は「とくしま生協」創立から40年の節目の年となります。その節目の年を干支にあやかって、植物が成長するように大きく成長し飛躍できるように、コロナ禍以前よりも事業や活動だけでなく、さまざまな面で活発に伸びていく年にしていきたいと思えます。この3年間、コロナ禍の中で



理事長
大久保 秀幸

やろうと思ってもできなかったことを一気に取り戻すことを目指して、スピード感を持ってさまざまなことに挑戦していく年にしていきます。

そして、そのことが「創立40周年」となる2024年度から、創立50周年・100周年に向けてのスタートが切れる節目の年となり、素晴らしい年にしてできるよう役員一同全力で頑張っていきたいと思えます。

本年も、今まで同様、組合員のみなさんにご支援をお願い申しあげるとともに、みなさんのご多幸を祈念申しあげ、年頭のごあいさつとさせていただきます。



とくしま生協
5大ニュース
2023年度

1 とくしま生協の事業所として、19年ぶりに新しく「名西支所(石井町)」が4月から稼働しました。

2 4年ぶりに、さまざまな自粛や制限のない「総代会」が、総代さんの実参加で開催できました。

3 コロナ禍の3年間、開催が難しかった「学習会」や「産地見学」などが積極的にリアルで開催されました。

4 DXの関係では、コープアプリがさらに便利になるよう改善されたり、WEBによるオンライン学習会や会議などがすすみました。(WEB併用も増加)

5 コープのお店では「セルフレジ」「クレジットカード決済」の導入で、より利用しやすくなりました。

私感にはなりますが...

代理事長 座談会

長が一堂に会し、それぞれがどのように生協と関わりその運営にどんな思いで携わってきたか、組みについて意見を交わしました。



林 みす子 (はやしみすこ)

【理事長在任期間】1984年～2003年

「徳島で女性がこれだけ集まったのは初めて」と言われた創立総会

人々の熱望から始まった『とくしま生協』の歴史

林 みす子(以下林)

1984年の6月に徳島市のシビックセンターで生協設立準備会を開いたのが、『とくしま生協』のスタートです。その時の参加者は60名だったんですが、会場に集められた生協商品を中心に奪い合うように買っていたぐらいですから、主婦層からの『徳島にも生協が欲しい』という熱意はすごかったですね。そんな状況もあって、発起人会が開かれたのは同じ年の9月。そこから11月の創立総会までになんとか組合員さんを1000人集めようということでみんなが友達に呼びかけてお誘い活動をして、結果は2400人。11月26日に郷土文化会館(現あわぎんホール)で行った創立総会にも800人近い組合員さんが参加してくださって、『徳島で女性がこれだけ集まったのは初めてのこと』とまで言われました。

阿部 和代(以下阿部)

私たちの地域でも盛り上がりましたよ。私は林さんから呼びかけられた時には二男が生まれたばかりの頃でしたが、友達と一緒に生協のお豆腐とかお菓子を持って近所回りをしましたね。特に氷菓子なんかはみんな着色料を使わないのを選びました。

がついて。今だったらいくらでもスーパーにあるんですけど、当時は生協商品にしかないというので『手に入れるためにはどうしても生協を作らんといかん』と反響が大きかったのを覚えています。

あと驚いたのは、お父さん達がとっても協力的だったこと。当時の子育てをしている女性には、どこかの会合に参加するという選択肢そのものがなかなか無かったんですけど、お父さん達が子どもの面倒を見てくれたから『近所で誘い合わせて創立総会に行くことができたんです。林』そうですよ。徳島市川内町で最初に構えた12坪のプレハブ事務所にはお手洗いや水もなくて、ちよくちよく隣の喫茶店を借りていたぐらいギリギリのスタートでした。ですから85年7月に北島支所ができた時には本当に嬉しかったです。新聞やテレビといったメディアも含め、いろんな人の協力のおかげでその後も順調に組合員さんや供給高も伸ばすことができたんだと思います。

阿部 40年前の話ですが、一緒に苦労した当時の組合員さんとはいまだに交流があるんです。赤ちゃんだった子ども達もみんな結婚したり子どもが生まれていたりして、私達は老後の生きがいも生協になっていきますから、あの時林さん達に呼びかけていただいて、生協を作るといって

動に参加できて本当によかったと思います。

決断と努力で逆風を乗り越える

梶原 樹(以下梶原)

私は『コープえひめ』に在籍していた2008年、愛媛に来られた阿部さんから『四国全体で応援してほしい』というお話しをいただいたのがきっかけでした。厳しい経営状況を打開したいということから、コープえひめの理事長からの要請もあって、個人的には翌年1月には海外のマラソン大会が控えていたんですが、それをキャンセルをして急遽12月14日には『とくしま生協』へ赴任しました。

この頃は生協を全国で見渡しても、引き続きうまくいっている所もあれば苦戦している所もあるのさまたま状況でした。『とくしま生協』の場合は経営的になかなか厳しい状況でしたが、逆に職員の状況や組合員さんとの良好な関係など、経営以外の部分には問題が無いように見えたんです。だからなんとか経営的に安心できる生協になっていくというのが唯一で最大のミッションでした。それを打開するために、毎年1億円以上の赤字を出し続けていたコープ石井の状況は深刻でした。苦しい決断でしたが閉店をさせていただき、結果的には大きく経営改善へとつながりました。2009年の段階で赤字に転化してそれが2017年まで続きましたので、名実ともにV字回復を実現しました。職員のみならずには感謝の気持ちでいっぱいです。

大久保 幸理理事長(以下大久保)

コープ石井の閉店は私にとってもすごくつらかったです。私が入協した1987年当時の生協はずっと右肩上がりです。配送に行くたびに新しい組合員さんがどんどん増えるような状況でした。しかし、1994年以降厳しい経営の中で、2回赤字を出してしまいました。そこから梶

原さんと一緒に経営再建に力を入れて頑張ってきましたが、横で見ていると梶原さんの決断や判断は的確でした。

梶原 私は組織には大切なことが二つあると考えています。一つは『職場風土』、もう一つは『良い方向性』。職場風土のほうでは職員一人ひとりが元気になるということと、職員同士の関係性が良くなること。自分がどこまでできたかは別として、それは常に意識して進めてきました。良い方向性とはその時の環境に合わせて方向性を作っていくことと、身の丈に合った方向性であることです。実現できないようなことを目指すのではなく、少し頑張ればできるような所に目標設定であることが重要です。私が理事長を務めていた期間は変化していましたが、1年ごとに目標を決めてすべての事業所をリニューアルしたんです。トラックスもすべてピカピカにして、組合員の皆さんから見ても生協がいきいきと元気になっていくことが目に見えるような変化を進めてきました。

大久保 梶原さんはあまり高い目標を持たないとおっしゃいますが、私が見聞したことだと、いぶかうな(笑)。徳島に来られた時から『経常剰余率5%を目標すんだ』と言われ続けていて、当時マイナスだったところいきなり5%ですから、それ

でもなんとか実現しなければ、職員と一緒に頑張ってあれこれ知恵を出し合い、2016年にはようやく4%を超えました。

林 常に志を高く持ってやって来た結果ですね。
大久保 2019年まで順調な経営状態を続けている中、私が理事長になったとたん新型コロナが広がりました。この時には宅配がパンク寸前になっていた、商品のセットが追いつかない、今まで休んでいた組合員さんも利用再開してくださり、こちらから行かなくても生協に入ってくれらるという状態の中、職員が感染しないよう生協内でも予防にしっかりと対策してくれたので事業が止まることはなく、組合員さんからは『こんな時に配達に来てくれてありがとう』という言葉もたくさんいただきました。

阿部 組合員さんにとっても、生協の良さを改めて再確認していただけたでしょうね。
林 一人暮らし世帯も増えていきますから、生協の役割は昔よりもさらに大きくなっているんじゃないでしょうか。
大久保 現在24市町村と高齢者世帯の見守り協定を結んでいて、毎年のように人助けをする事例も出てきています。2023年5月にコロナが5類に移行して非常に人が動き始めたことから宅配事業にとっては厳しい状況に転じていくこと

「生協はみんなが豊かになる方法だと知ってもらえれば、戦争だって無くせる」



阿部 和代 (あべかずよ)

【理事長在任期間】2003年～2013年

が予想されますが、未来投資をしながら引き続き林さんや阿部さん、梶原さんが大切に育ててきた生協を守っていききたいと思いがら日々の業務にあたっていきます。

雇用創出も地域貢献のひとつ

梶原 今の『とくしま生協』でひとつ注文をつけるとしたら、幹部職員の中に女性の比率をもっと高めていってほしいと思います。日本は全体的にジェンダーの問題で遅れているんですよ。現在の女性の採用率はどれぐらいですか？

大久保 およそ8割が女性です。林 幹部に女性はいらっしゃいますか？
大久保 4人の女性がリーダーや店のバイヤーをしています。ですがマネージャーなどはいないので、そこはこれから育ってほしいです。
梶原 メーカーなど売り手の仕事というのはどうしても男性が得意な傾向にあります。暮らしやすさや買場からの意見が反映する点では女性の意見は欠かせない点です。これは日本の社会構造の反映でもあるので、生協だけの問題ではありませんが、ぜひじっくり育ててほしいと思います。

大久保 15年ぐらい採用ができていない時期がありました。2014年から新卒採用を再開し、今年も12名来ていただいています。そのうち8名が女性です。ここ3～4年を見ると女性の比率がすごく高くて、女性の幹部登用も計画的にすすめていきたいと思います。また、定年の方が毎年10人近く出てきていて、事業所長やマネージャーの世代は55歳前後ですから、育成は急務なんです。

梶原 女性の進出に加えて人手不足の問題もあると思うので、一方で男性の採用も頑張らな

いといけませんね。
阿部 私が理事長だった10年間



とくしま生協 歴史

今年で設立から40周年を迎える『とくしま生協』。これまでの生協を引っ張ってきた歴代の理事そしてこれからの生協に望む取り



梶原 樹 (かじわら たつし)
【理事長在任期間】2013年～2019年

「少し頑張ればできる身の丈に合った目標を、少しずつ実現することが重要」

は、採用自体が一回もなかったのが理事長をしていていけば残念だったことです。徳島に生協を作ることで暮らしに役立つという点ではお役に立てたと思うけど、地域の人を雇用して家族の生活を支えられるというのも生協として大きな役割だと思っていましたから。それができていた今の生協は素晴らしいと思いますし、男女の比率問題はあったとしてもできるだけ多くの人に仕事をしてもらえる生協であり続けてほしいなと思いますね。

梶原 まさに雇用が地域貢献になりますよね。

大久保 とくしま生協の場合は世代が30〜50歳手前ぐらいの人が少ないんです。今頑張ってくれてる定時職員の正規登用を進めながら、年齢分布のいびつ感を無くしていくこともしていきたいかなと。

阿部 やっぱ10年間新しい人が入ってないから、その影響は大きいですね。よく言われます、「阿部さんの時に採用してないから」って(笑)。やっぱ苦しい時でも何かの形で採用は必要だったんですね。これから世界の経済がどう変わるか読めないし、どんなピンチの時にも対応できる体制が必要ということですね。

林 職員さんの正規・非正規の割合ってどうなっているんですか？

大久保 全職員5000人のうち、1500人ぐらいが正規雇用で、残り3500人ぐらいが定時職員とアルバイトさんですね。配達のほうは正規雇用が今ちょっと多くなってる状況です。

林 うちの班に配送に来てくれた若い男性職員がすごく熱心で、組合員さんの評判もよかったです。正規雇用されるまでの2年間が待てないといって辞めていったのは残念でした。だから頑張ってる定時の職員さんを正規に登用するような道をもうちょっと考えてもらえたらいいんですけど。

梶原 人手不足解消のためにも、仕事の評価ができるのであれば正規雇用までの期間は1年ぐらいに短縮してもいいのかもしれないですね。

大久保 抜本的に制度も見直していかなければと思います。最近の卒卒向け説明会ですごく変わってきてるなと思うのが、入社基準が給与などの関係もありませんが、第一声に年間の休日数を聞かれることがすごく増えました。その次は残業時間。要は給与よりも自分の時間を大切にしたいという声があるんですね。宅配事業はどうしても5日間の配達サイクルで回っていくので、年間休日104日。完全週休2日制にしようとしたら105日いるんです。それで他の企業と比べられると、どうしても敬遠されるんです。

大久保 そうなんです。私たちが就職した時に求めていたことと、最近の就活生が求めていることが違っているから、そういう点も含めていつまでも生協で働いてもらえるような魅力を作っていくかなと思います。率化も必要ですから、コープアプリーも導入しデジタル化を進めていきますが、今後はもっとDXを加速させていく事が必要だと思います。

林 5月の連休も休めませんよね。

大久保 そうなんです。私たちが就職した時に求めていたことと、最近の就活生が求めていることが違っているから、そういう点も含めていつまでも生協で働いてもらえるような魅力を作っていくかなと思います。率化も必要ですから、コープアプリーも導入しデジタル化を進めていきますが、今後はもっとDXを加速させていく事が必要だと思います。

林 私は「平和とよりよい生活のために」というのが生協運動の原点だと思うので、それを根底に据えてぜひとくしま生協も進んでほしいなと思います。

阿部 スペインのバスケット地方で、

それに近い運動をやっている例があります。バスケの生協はその地域でいちばん大きな企業でもあるんです。その人の暮らしのレベルをアップさせるのに生協が役に立って、すごく広い農園もある。暮らし全部にみんなが集って、暮らしそのものがみんなを豊かにできています。たとえば防衛強化すると武器を作る会社の利益になったとしても、それは私たちの暮らしを全

然豊かにしてくれません。組合員さんの気持ちからしたら、一日たりとも平和な日常を崩さずなので、これから先もお役に立てる可能性が生協にはあるんじゃないかと思えます。

梶原 生協の有るべき姿は、事業を通じて組合員の皆さんの暮らしを豊かにする、より良くしていくという点にあると思っています。その事業で今特に中心

になってるのが食品を中心にした小売業ですね。小売業に関わっている組織は、ほとんど売るための事業をやっている。唯一生協だけが、買う立場の人が事業をやっているんです。買った商品を食べてみてあるいは使ってみて寄せられる組合員さんの情報を事業に活かしていくことだと思えます。普段の暮らしについているんな話合いをする中で、環境の問題や競争についての不安などいろいろな情報を出し合い、生協としてもそれを取り込んでいくようなことができれば理想的じゃないかと思えますね。

昔は「事業」と「運動」が車の両輪と言われていたんですけど、統一的に捉えて生協は買う立場・利用する立場で暮らし情報で事業を進め、それと同時に社会的活動も広がっていくようにぜひなってほしいと思います。課題がたくさんあって大変だとは思いますが、それが基本である生協になってほしいと願います。

阿部 『とくしま生協』の40年のグラフを見ると、供給高の推

移が大きく落ち込んでいる時はないんです。ということは、やっぱり生協というのは暮らしを支えていたんだと実感することができてます。平和って特別なことではなくて、毎日しっかり食べて、寝て、清潔を保ち、子育てをして働くってこういうことをくり返していけることだと思えます。徳島県だけでも10万人以上の人が生協に入ってるのはそれだけ毎日の暮らしを大切にしている人がいるっていいことですね。みんなが豊かに生きていくことが全員にとっての利益になる、生協のやっていることはみんなが豊かになる方法なんだっていうことをもっと知ってもらえれば、戦争すら無くせるかもしれないですね。

大久保 そのためには生協の事業として、消費者の暮らしに役立つという面からも食料をどう生産・確保するかをもっと真剣に考えなければいけませんね。

阿部 スペインのバスケット地方で、

それに近い運動をやっている例があります。バスケの生協はその地域でいちばん大きな企業でもあるんです。その人の暮らしのレベルをアップさせるのに生協が役に立って、すごく広い農園もある。暮らし全部にみんなが集って、暮らしそのものがみんなを豊かにできています。たとえば防衛強化すると武器を作る会社の利益になったとしても、それは私たちの暮らしを全

然豊かにしてくれません。組合員さんの気持ちからしたら、一日たりとも平和な日常を崩さずなので、これから先もお役に立てる可能性が生協にはあるんじゃないかと思えます。

梶原 生協の有るべき姿は、事業を通じて組合員の皆さんの暮らしを豊かにする、より良くしていくという点にあると思っています。その事業で今特に中心

になってるのが食品を中心にした小売業ですね。小売業に関わっている組織は、ほとんど売るための事業をやっている。唯一生協だけが、買う立場の人が事業をやっているんです。買った商品を食べてみてあるいは使ってみて寄せられる組合員さんの情報を事業に活かしていくことだと思えます。普段の暮らしについているんな話合いをする中で、環境の問題や競争についての不安などいろいろな情報を出し合い、生協としてもそれを取り込んでいくようなことができれば理想的じゃないかと思えますね。

昔は「事業」と「運動」が車の両輪と言われていたんですけど、統一的に捉えて生協は買う立場・利用する立場で暮らし情報で事業を進め、それと同時に社会的活動も広がっていくようにぜひなってほしいと思います。課題がたくさんあって大変だとは思いますが、それが基本である生協になってほしいと願います。

阿部 『とくしま生協』の40年のグラフを見ると、供給高の推

移が大きく落ち込んでいる時はないんです。ということは、やっぱり生協というのは暮らしを支えていたんだと実感することができてます。平和って特別なことではなくて、毎日しっかり食べて、寝て、清潔を保ち、子育てをして働くってこういうことをくり返していけることだと思えます。徳島県だけでも10万人以上の人が生協に入ってるのはそれだけ毎日の暮らしを大切にしている人がいるっていいことですね。みんなが豊かに生きていくことが全員にとっての利益になる、生協のやっていることはみんなが豊かになる方法なんだっていうことをもっと知ってもらえれば、戦争すら無くせるかもしれないですね。

大久保 そのためには生協の事業として、消費者の暮らしに役立つという面からも食料をどう生産・確保するかをもっと真剣に考えなければいけませんね。

阿部 スペインのバスケット地方で、

それに近い運動をやっている例があります。バスケの生協はその地域でいちばん大きな企業でもあるんです。その人の暮らしのレベルをアップさせるのに生協が役に立って、すごく広い農園もある。暮らし全部にみんなが集って、暮らしそのものがみんなを豊かにできています。たとえば防衛強化すると武器を作る会社の利益になったとしても、それは私たちの暮らしを全

然豊かにしてくれません。組合員さんの気持ちからしたら、一日たりとも平和な日常を崩さずなので、これから先もお役に立てる可能性が生協にはあるんじゃないかと思えます。

梶原 生協の有るべき姿は、事業を通じて組合員の皆さんの暮らしを豊かにする、より良くしていくという点にあると思っています。その事業で今特に中心

になってるのが食品を中心にした小売業ですね。小売業に関わっている組織は、ほとんど売るための事業をやっている。唯一生協だけが、買う立場の人が事業をやっているんです。買った商品を食べてみてあるいは使ってみて寄せられる組合員さんの情報を事業に活かしていくことだと思えます。普段の暮らしについているんな話合いをする中で、環境の問題や競争についての不安などいろいろな情報を出し合い、生協としてもそれを取り込んでいくようなことができれば理想的じゃないかと思えますね。

昔は「事業」と「運動」が車の両輪と言われていたんですけど、統一的に捉えて生協は買う立場・利用する立場で暮らし情報で事業を進め、それと同時に社会的活動も広がっていくようにぜひなってほしいと思います。課題がたくさんあって大変だとは思いますが、それが基本である生協になってほしいと願います。

人々の暮らしを豊かにそれが生協の原点

私は「平和とよりよい生活のために」というのが生協運動の原点だと思うので、それを根底に据えてぜひとくしま生協も進んでほしいなと思います。

阿部 スペインのバスケット地方で、それに近い運動をやっている例があります。バスケの生協はその地域でいちばん大きな企業でもあるんです。その人の暮らしのレベルをアップさせるのに生協が役に立って、すごく広い農園もある。暮らし全部にみんなが集って、暮らしそのものがみんなを豊かにできています。たとえば防衛強化すると武器を作る会社の利益になったとしても、それは私たちの暮らしを全

然豊かにしてくれません。組合員さんの気持ちからしたら、一日たりとも平和な日常を崩さずなので、これから先もお役に立てる可能性が生協にはあるんじゃないかと思えます。

梶原 生協の有るべき姿は、事業を通じて組合員の皆さんの暮らしを豊かにする、より良くしていくという点にあると思っています。その事業で今特に中心

になってるのが食品を中心にした小売業ですね。小売業に関わっている組織は、ほとんど売るための事業をやっている。唯一生協だけが、買う立場の人が事業をやっているんです。買った商品を食べてみてあるいは使ってみて寄せられる組合員さんの情報を事業に活かしていくことだと思えます。普段の暮らしについているんな話合いをする中で、環境の問題や競争についての不安などいろいろな情報を出し合い、生協としてもそれを取り込んでいくようなことができれば理想的じゃないかと思えますね。

昔は「事業」と「運動」が車の両輪と言われていたんですけど、統一的に捉えて生協は買う立場・利用する立場で暮らし情報で事業を進め、それと同時に社会的活動も広がっていくようにぜひなってほしいと思います。課題がたくさんあって大変だとは思いますが、それが基本である生協になってほしいと願います。

阿部 『とくしま生協』の40年のグラフを見ると、供給高の推

「女性も含めた幹部職の育成と年齢ギャップ解消が今の生協にとって急務」



大久保 秀幸 (おおくぼ ひでゆき)
【理事長在任期間】2019年～

大久保 秀幸 (おおくぼ ひでゆき) 2019年～



理事会だより 11月22日(水)

報告された主な内容

- 10月度決算報告について
- 監事会議事録
- 宅記事業のまとめ
- 店舗事業のまとめ
- コープしこく関連
- 中四国地連管内生協供給状況
- 非常勤役員出張報告書
- 中四国の生協地連ニュースレター
- 消費税廃止を求める徳島県各界連絡会主催クリスマス宣伝行動のご案内
- 10~11月度の活動及び概況報告
- 組合員・共済・供給・出資金の状況
- 10月度供給未収金等の状況
- エリア交流会報告書
- 総代会プロジェクト議事録
- くらし助け合いの議事録
- 食育委員会議事録
- 40周年実行委員会議事録

協議・決定された主な内容

- 第40回総代会日程と総代選挙のすすめ方について
- 2023年度 利用還元(利用高割戻し)について

出資金
 9月末: 3,045,787千円
 10月末: 3,042,927千円
 (△2,860千円)

組合員さんの「お便り」大募集!

みなさんの意見やご近所のイベント情報・名産・特産品などを教えてください。
 本紙「阿波展望」についての感想やご意見、とくしま生協に関する事や最近自分が思っている事など、何でも記入してください。4月に予定されている地域のイベントなどの情報や参加したイベントの感想などもお待ちしております。

「わいわいトーク ウフフ」への記事掲載者には粗品進呈!
 ※掲載する情報についてはスペースの関係上、阿波展望編集委員会にて調整させていただきます。

4月号のテーマは 私のスマホ便利活用術

アプリの活用や便利な機能など、あなたのスマホ活用術を教えてください。
その他お便り、〇〇な情報など、お待ちしております!!

おたよりカード

※書ききれない場合やイラストなどは、別の用紙にお書きください。

クイズの解答

A	B	C	D	E	F

組合員コード

氏名 (ペンネーム) () 年齢()歳 ※掲載() ※〇・×を記入してください。
 クイズ当選の場合は氏名を掲載させていただきますのでご了承ください。

支所(班名)・店

お電話

応募用紙に記入し、配送担当者、またはお店のサービスカウンターまでお出しください。

締め切り: 1/19(金) 提出分まで



今月のテーマ 私のこだわり

髪をきれいに...

私は化粧品等には特にこだわりがなく、プチプラな物を使用しています。しかしヘアケアは入念にしています。シャンプーやトリートメント等は必ず美容室のものを使用しています。ロングヘアという訳ではありませんが髪をきれいにすることが私のこだわりの一つです。
 【美馬支所 ウィカ】



現状維持

私のこだわりは太らないように、毎日2回、体重を測ることです。朝は朝食を摂り、服を着て測ります。この体重が一日の中で一番重いです。夜はランニングをした後、シャワーをし、何も着ないで測ります。この体重が一日の中で一番軽いです。きれいでありませんが、現状維持のための秘訣です。
 【徳島南支所 あまのっち 57歳】

鬼のような顔

鏡を見るとときに笑うようにしている。今の自分の姿を人が見てどう思うかを考えると、やはり笑っている顔が良いと思うから。目や口は、ものを言わなくても気持ちを表すと思うから。そして、心から笑うようにしている。でも悪いことをした時には、鬼のような顔で叱られたことにもたちは言われた。
 【板野支所 いつでも元氣】

手間とお金

毎日食べた物を記録、体重も記録。食べすぎを防げます。BMI 20までを目指し頑張っています。歳をとると肌がカサつくので、お風呂上りのボディソープのココナッツの香りのものを愛用しています。白髪ほかしの得意な美容院でのポイントカードを使ったカラーも...。キレイを保つには手間とお金がかかります。
 【名西支所 み】

キレイな心でいたい

「キレイ」と聞けば、外見(見た目)の美しさを真っ先に思いますが、年をとるにつれ、内面の美しさ心の在り方が気になるようになりまし。果たして今の自分の心の中はどうなのでしょう?素直に自分を受けとめながらキレイな心で年を重ねていきたいです。
 【美馬支所 パズル】

許してえ〜笑!!

この歳になって改めてストレスが身体にも美容にもいばいけななんだなあと感じている今日この頃...できるだけストレスをためないように生活しています。だから夜のおやつも許してえ〜笑!!
 【阿南支所 流れ星】

キレイでいるために

ありきたりですが、保湿とUVケアですね。もっと若い頃から念入りにやっておくべきだったと後悔しています。
 【板野支所 N】



笑顔で挨拶

笑顔で挨拶することです。家の周りで会った人、道ばたで会った人etc...誰でも挨拶をすることにしています。ぶっちゃけずらしていても、ニコニコしてくれ。 (中には話が弾む人も!)挨拶されたい人はいませよ!
 【名西支所 田宮のばあば 74歳】

気持ちいい

歯茎を傷め、噛めない期間があり食べれず噛んで食べれることの大切な重要性がわかり、口の中をいつもキレイでいるようにしています。寝る前は徹底的に歯みがき、歯の間、舌をみがきます。口の中がキレイだと気持ちいいです。
 【徳島南支所 まめ】

8時間

年々ともにお肌もはりがなくカサカサして、やっぱり毎日のケアとしては乳液と睡眠はかせません。睡眠は本当に体のキレイにはつきりてちやうから8時間をがんばっています。
 【阿南支所 コスモス 53歳】



クロスワードパズル

1	2	3	4	5	6
	7			8	
9				10	
		11	12	13	
14	15			16	
17				18	
				19	

パズル作成/さっちゃん

タテのカギ

- ② 神にささげる神聖な火
- ③ 地元で生産されたものを地元で消費すること
- ④ 花を数える語
- ⑤ さなぎが成虫になって羽がはえること
- ⑥ 根拠がないのに言いふらされる無責任なうわさ
- ⑨ お節など食物を入れていくえにも重ねられる箱
- ⑩ t: 重さの単位
- ⑫ ありあまっている部分
- ⑬ めったにないこと
- ⑮ 米や麦をたいた食べ物
- ⑯ 書き記した物

ヨコのカギ

- ① 正月用に作る、重箱などにつめておく料理
- ⑦ 「文化○○○」「世界○○○」
- ⑧ 白米に水を多く加えやわらかく煮たもの
- ⑨ ある時刻と他の時刻の間
- ⑪ 江戸時代の男子の髪型
- ⑭ 焼酎と砂糖と青梅の実を入れて作る酒
- ⑯ 阿波踊りを踊る団体のこと
- ⑰ イトパショウから採取した繊維を使って織られた布
- ⑱ スペイン語で「友だち」という意味「ア○○○」

答えは「クイズの解答」欄へ記入してください。2重マスの文字を使って言葉にしてください。
正解者の中から生協の値引券(500円)を10人の方にプレゼント!

11月号の当選者

- 応募総数 / 167名
- 正解者 / 166名

クイズの答えは **A セ B カ C N D ド E ウ F イ G N H ド**

大岩フジ子(美馬) / 石本めぐみ(美馬) / 表原修江(阿南) / 入江留美子(阿南) / 松川美沙(徳島南) / 森岡智子(板野) / 川島奈津(名西) / 中川年代(名西) / 森岡みづほ(名西) / 森賀代子(名西)

機関紙からのお知らせ

2月 機関紙「阿波展望」は休刊です!



次回3月号は3月4日(月)~8日(金)発行です!
 わいわいトークテーマは、「大好きなコープ商品教えて!」です。
 組合員さんのいろいろなお話し紹介します! お楽しみに~!

お便りやクイズ、取材などによる写真撮影など、機関紙「阿波展望」の編集・発行のために収集した個人情報は、「阿波展望」に関わる目的以外には使用いたしません。